



千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District2510

RIテーマ「ロータリーのマジック : The Magic of Rotary」

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 臼田 暢 / 副会長 関根 悟 / 幹事 本村信人 / 会報委員会 委員長 藤本裕之
〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
Mail. membership-office@ccrc.jp URL. <https://ccrc.jp> Facebook. <https://www.facebook.com/chitosecentral/>

会長あいさつ 会長 臼田 暢

こんばんは。

皆さんお忙しい中、例会にご出席頂きありがとうございます。前回の例会では「楽しんでロータリーを知ろう」のタイトルでクラブ研修、新会員研修委員会担当で楽しくクイズ形式で行われました。問いの中で「ケンタッキー・フライド・チキンのカーネルサンダースはロータリアンである」との問題があり正解は○でございました。知らなかった方もいらっしゃるかもしれませんが、ケンタッキーの看板であるカーネル像の左胸にはロータリーバッジがついています。機会がありましたらご確認ください。1920 年にロータリーに入会してロータリーの理念である「奉仕の理想」に共感し積極的に活動していたそうです。講演でカーネルは、

- * 単なる慈善活動ではなく、人としての生き方を学ぶ
- * 他者のために行動することで自己の存在意義を見出し充実した人生を送る
- * 人生は自分で作るもの。何歳であっても遅くはない
- * 他の人のために一生懸命サービスする人が最も利益を得る人となる

このような言葉で「奉仕の理想」をロータリークラブまた会社でもお話していたそうです。

私たちはビジネスリーダーの集まりです。会社の利益は絶対必要ですが、奉仕の気持ちを持ちながらロータリー活動、そしてビジネスに励んで頂ければと思います。本日の例会は 1500 回記念例会です。500 回目が松坂パスト会長、1000 回目は羽生パスト会長、諸先輩方から短い時間ではありますが、思い出話など頂ければと思います。以上、本日の例会宜しくお願いいたします。



例会出席状況 (2025 年 3 月 11 日)

会員数	45 名
会員出席者数	21 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	24 (9) 名
出席率	46.67 %
ゲスト・ビジター出席者数	0 名
出席者数総計	21 名

前回例会 確定出席率 (2025 年 3 月 4 日)

確定出席率 (MU 含む)	53.33%
---------------	--------

幹事報告 幹事 本村信人

- 3 月 8 日 (土) - 9 日 (日) 2025-2026 会長エレクト研修セミナー及び財団・米山セミナー開催
- 第 2510 地区ローターアクト「第 52 回地区大会」のご案内
 - 日時: 6 月 28 日 (土) 14:30 開会
 - 会場: ベルクラシックリアン
 - 登録費用: 登録料 3,000 円(式典参加または登録のみ) 懇親会費 6,000 円
- 春の全国交通安全運動「セーフティコール」ご案内
- 4 クラブ合同例会
 - 日時: 4 月 10 日 (木) 18:30 開会
 - 例会場: ベルクラシックリアン

4 月 8 日例会日が変更になっています。参加をお願いします。出欠表が回っています。今週中の締め切りとなっていますので、出欠をご記入ください。

ニコニコボックス

ニコニコ箱委員会 委員長 高橋伸光

「1500 回記念御礼」「岩沼から戻り空港から直行」など、皆様ご協力ありがとうございました。



臼田 暢会員、四方信次会員

本日のニコニコ BOX 合計額	4,000 円
今年度 累計額 (円)	907,500 円

本日の例会プログラム

通常例会「千歳セントラル RC の歩み・通算 1500 回例会記念」

担当：理事会 進行担当：幹事 本村信人

本日、千歳セントラルロータリークラブの歩みということで、今日は記念すべき 1500 回の例会となっております。なので今回は当クラブがどのような歴史を辿ってきたかということを皆さんに知っていただいて、尚且つチャーターメンバーをはじめ、古い歴を持つ会員の皆さんから当時の話を聞いて、どんどんセントラル RC の歴史をつないでいこうということで例会を企画しました。



創立から何があったかというのをまとめてきましたので、その説明をさせていただいて、しかる後、その話を聞いて、そして皆さんを各 3 つのチームに分けたいというふうに考えております。その 3 つのチームで持って、ここで勉強をしてもつまらないので、ちょっと場所を移してお酒を飲みながら、そのうち各チームで先輩から話を聞こうと、そういう流れにしています。

それで今日、懇親例会というように予定してまして、予算が懇親例会の予算になっていますので、各お店に行ったお金はクラブの方で懇親例会の予算の中でお支払いするということになっていますので、ぜひ奮ってご参加して頂ければというふうに考えておりますので、よろしくお願いします。

—— 創立からのクラブの歴史をご説明頂きました。



クラブの歩み

チャーターメンバー

1999-2000、2010-2011 年度会長 坂井 治

今、1500 回のうちの 1000 回までの歴史を見せて頂きました。本当に第 1 回創立総会の時から懐かしいなという思いで見せて頂きました。私の父が知っている方もいらっしゃると思いますけれども、ライオンズクラブの中央ライオンズの創立会長だったものですから、周りの人は皆ライオンズに入ると皆さん思っていたようです。先ほど出て参りました千歳ロータリークラブの当時の会長であった故佐藤秀雄さんが、私のところに来られてあなたのお父さんライオンズだからあなたは入れないと思うから、会社の人だれかロータリーに入らないかねと言われたんですけども、専務が絶対そういうのを好きじゃないので入らないと言ったので、じゃあ私が入りますよということで入らせていただいたのがここでした。ロータリークラブというのは、先ほど会長がおっしゃったように奉仕する団体でもありますから、その中に職業奉仕というのは大事な奉仕がありますが、自分が一生懸命仕事をすることによって、その奉仕自体は儲からないですけれども、それが結果的に自分の商売にプラスになっていくというのが職業奉仕だろうというふうによく言われております。

ずっと今までの歴史を見ながら考えていると、いろいろなことが頭の中で目まぐるしく回ってまいりまして。会長も 2 回、ガバナー補佐もやらせていただいたということで、いろいろ素晴らしい経験をさせていただいております。

その中で、こういうボランティアの団体から、何でもそうなんですけれども、会社と違って給料を払って皆さんに何かをしてもらわねではなくて、同じ会費を払ってみんなで活動しているということですから、会長だから、偉いからこれをやれということではなくて、実るほど頭を垂れる稲穂かなという言葉がありますけれども、上に行けばいくほど頭を下げて、会で今年度こういうことをやりたいんですけれども、ぜひ皆さんご協力をお願いしますということで、頭を下げて皆さんに動いていただくというのが、こういう会の大事な点だろうというふうに思っております。今年度臼田会長も会長に就任する前から、とても皆さんに頭を下げて、こういうことをやりたいんだけど、とお話をされていたということは、思い出されます。ですから、今後この会を皆さん引き継いで行かれる中で、自分はどういうふうにしたいから、自分の思うとおりやらせろということではなくて、みんなと一緒に会を運営していくということが大事だろうというふうに思いますので、ぜひその辺のことをよろしくお願いしたいなという

ふうに思います。

すいません、長くなってしまいました。とりあえず以上で、チャーターメンバーは今日、実は私しかいないですね。ちょっとせつなく 1500 回例会に出席者がちょっと寂しいなというのが残念ですけども、今後皆さんお誘いあわせの上例会をもっと盛り上げていって頂ければなというふうに思います。ありがとうございました。

2011-2012 年度会長 羽生有三

【通算 1000 回例会開催】

皆さんこんばんは。私は高齢になりまして昨日のことも覚えていないような状態で(笑)、13 年前のことはほとんど覚えていないんです。それでクラブのウェブサイトのページを参照してお話したいと思います。私が会長の時の 1000 回記念の例会は、キリンビールでやりました。その



時のメンバーは 35 名で、そのうちの 25 人ぐらい参加で、あとビジターが 6 名、計 31 名ですか、それぐらいの人数でやりました。キリンビールの小森工場長の素

晴らしい卓話を聞いて感動した覚えがあります。私が一番大変だった事業は、東日本大震災「絆で結ぶ♥あったか千歳」。千歳ロータリークラブと共催でやりました。これが食事付きで ANA クラウンプラザホテルで、500 名集めて開催しました。岩手県と福島県、宮城県、3 県から千歳に住む方に県人会を通じまして、40 名ぐらい記憶が定かではないですけども、その方々に 100 万円を寄贈しました。

私の前の会長が坂井さん、その前が高塚さん。ちょうどクラブも曲がり角にきて人が集まらないし、パスト会長が 2 回目の会長になりました。それを阻止しようということで一般の会員がこれから会員を伸ばせばそれはいいんじゃないか。それで結局私もロータリーの幹事もやっていないし、急に指名されてやらないかといわれました。その代わり条件で、幹事の須藤さん、この方は整体をされる方で、この人がロータリーの知識もあり実行力もあるということで、条件付きで、須藤さんが幹事をやるなら私もやりますということで須藤さんにやって頂きました。ということ。これは共催ですから、千歳 RC の酒井さんという幹事の方がいてこの方も名幹事でした。親クラブの中では No.1 ぐらいの幹事さんでした。その二人が幹事で、親クラブの会長が今村静男さん。私も昔から親しい人ですぐ承諾してもらいました。実行するまで約 10 回定期のちゃんとしたミーティングをして、絶対失敗は許されないということで頑張っていました。私が思うには大きなイベントは、やはり会員皆の

協力がないと多分できなかったと思います。これから何かそういうことがあった場合、一致団結して、クラブでやったら成功するのではないかと思います。今、最近見て、思惑通りといいますかパスト会長は再び会長をやらなようなシステムのおかげでクラブが若返って良かったと思っています。私も 3 回ぐらい入会退会を繰り返していますけれども、このクラブで 80 歳までぜひともお付き合いしたいと思っています。そういうことで、今後ともよろしくお願いします。

2002-2003 年度会長 田口 廣

こんばんは。3 月 11 日今日、14 年前のあの震災があったんですね。今から 10 年前、大変な時、国際奉仕のタイの安着祝いをやろうという日でした。夕方 6 時に札幌集合ということだったんですけども、とんでもない地震が起きました。人ごとに考えていたんですけども、テレビを見るととんでもない光景が、これは日本なのかなというぐら

いすごい津波が映っていました。びっくりしまして、今年で 14 年前の話です。少し覚えていますがけれども、その後に安平町の方にも震災もあったので震災は



思い出したくないです。ただ、今日考えてみたら、記念例会の日なんですけれども、たまたまその震災の日だったんだな、というのがまず第 1 の印象で、あの時に 2 万人以上の方が亡くなっているということを思いますと、1500 回例会をなくすというのは胸が痛いという気持ちが強くて、今日のところを見ていました。1990 年にこのクラブが創立し、92 年に

私が入会したわけです。好き好んで入ったわけではないんですけども、いつの間にか 33 年も経ってしまいました。先ほどから奉仕とかという話をされていますけれども、私の商売は奉仕ボランティアということは正直言って全くタブーというか、ちょっとおかしな話ですが全くないです。人との競り合いばかりしているものですから、隣に牧場があったら隣の牧場よりも良い成績をあげようという教えなんですね。親父もそうでした。先輩方もとにかく人よりも 1 個でも早く来るという、そういうことばかりしているものですから、全く奉仕なんて考えたこともなかったです。もちろんボランティアも考えたこともなかった。誘われて異業種の人たちと接触できるということが一つの楽しみでもありました。その前段で JC というのがあって入ったわけですけども、当時は商工センターというところでした。初めて行ったときに国歌を歌わされて JC 賛歌を歌わされて、とんでもないところへ入ってしまったなと思いました。ひょっとしたら自衛隊の二

軍なのかなと思ったりして、やばいところに入ってしまったと思いながらも、6 年間実際にいて、それからすぐロータリーのお誘いがあったんです。無理だと思っていたら、高塚さん、坂井さんが誰かが来て、もう会費を払っているから早くそういう誘いがあるって、仕方なく入ったのが、今こういうふうになったという現状です。当時、私が 12 代目の会長をやっていますけれども、私の目標としては、先ほどに出た目標ではなく、例会に出ようという目標だったような気がします。というのは、ロータリーに入った時に諸先輩にロータリーで一番大事なことは何ですかと聞いたら、それはお前、例会に出ることなんだ、こういうふうに言われたんですね。そこから培って自然にロータリアンになっていくんだぞという話を聞かされたものですから、私の会長の時には例会に参加しようというテーマで話してたのではないかと思います。いずれにしても、若い人たちにバトンタッチしていく時代ですから、若い人たちがどんどんどんどん引っ張って貰うということ、これからも仲良く楽しい例会にしていって頂ければなと思っています。この後もまたお楽しみがあるので、この辺にしたいと思います。ありがとうございます。

次回例会案内

プログラム委員会 委員長 高野 悠

次回 3 月 25 日 (火) は、通常夜間例会「IM 実施に向けて」。担当は IM 実行委員会。開会点鐘 18 時 30 分。場所は、ホテルグランテラス千歳です。

NEWS & TOPICS

秦野名水 RC 不要な外貨をユニセフへ

市民からのコイン募金

秦野名水ロータリークラブ (以下 RC) はこのほど、今年度の 1 回目となる外国コイン募金の収益金の寄付を行いました。

同事業は 2021 年から継続して行われているものです。「外国コインの募金箱」の設置場所は、秦野市保健福祉センター、本町公民館、西公民館、鶴巻公民館、南が丘公民館、堀川公民館、東公民館、大根公民館、渋沢公民館、北公民館、上公民館の 11 か所。海外

旅行などで持ち帰り、銀行などで換金できずに保管されているコインの募金を市民に呼びかけています。

今回、市民から集められたコインは「ユニセフ (国連児童基金)」に発送され、4 万 4820 円になりました。

SCHEDULE

3 月	18 日	休会 (定款第 7 条第 1 節:同一週に国民の祝日)
	25 日	通常夜間例会「IM 実施に向けて」 [担当/IM 実行委員会 委員長 関根悟]
4 月	環境月間 ■春の清掃奉仕活動 ■RID2510 地区・研修協議会 ■春の全国交通安全運動セーフティコール	
	1 日	通常例会「クラブ協議会/次年度活動方針」 [担当/会長エレクト 南雲勇次]
	8 日	例会日変更 (4 月 10 日)
	10 日	移動親睦夜間例会「4 クラブ合同」
	13 日	RI 第 2510 地区研修・協議会
	15 日	移動例会「春の清掃奉仕活動」 [担当/社会奉仕委員会 委員長 入口浩一郎]
	22 日	通常夜間例会「千歳市の未来展望 (仮)」 [担当/未定]
5 月	29 日	休会 (定款第 7 条第 1 節:国民の祝日)
	青少年奉仕月間 ■長泉 RC 友好クラブ締結記念日 ■長沼国際交流フェスティバル	
	6 日	休会 (定款第 7 条第 1 節:国民の祝日)
	13 日	通常夜間例会「長泉 RC との友好の歴史」 [担当/友好クラブ委員会 委員長 大下和志] ※17 日に振替可能性あり 長泉 RC 友好クラブ締結記念日 (1997.5.13)
	17 日	長泉 RC 創立 40 周年記念式典 恵庭 RC 創立 55 周年記念式典
	20 日	休会 (定款第 7 条第 1 節:その他)
6 月	27 日	通常例会「千歳の青少年の保護について (仮)」 [担当/青少年奉仕、ローターアクト委員会 委員長 今野桂子]
	ロータリー親睦活動月間 ■RI 国際大会 ■最終例会	
	3 日	通常夜間例会「クラブ協議会/次年度の活動概要」 [担当/次年度理事会 進行担当/副幹事 高野悠]
	7 日	RI 第 2510 地区第 7 グループ IM
	10 日	通常夜間例会「今年度の活動報告①各担当委員会」 [担当/理事会]
	17 日	通常夜間例会「今年度の活動報告②各理事、地区委員」 [担当/理事会]
	21-25 日	ロータリー国際大会 (カナダ・カルガリー)
	24 日	親睦夜間例会「2024-2025 年度最終例会」 [担当/親睦活動委員会 委員長 石川貴美子]

